

PRESS RELEASE

ジャパン ケーブルキャスト株式会社

**大分ケーブルテレコム(株)・ジャパンケーブルキャスト(株)が、
大分市最大の夏祭り「府内戦紙」の生中継番組に連動した
双方向データ放送実験を実施します。**

大分ケーブルテレコム株式会社(本社:大分県大分市 代表取締役:佐藤 英生)とジャパンケーブルキャスト株式会社(本社:東京都千代田区 代表取締役:相坂 吉郎)は 2008 年 8 月 1 日から開催される大分最大の夏祭り、府内戦紙(ふないぱっちゃん)の生放送に連動したデータ放送表示の実験を行います。

大分ケーブルテレコム(株)は 2007 年 11 月よりジャパンケーブルキャストのデータ放送サービス「JC-data」を採用し、コミュニティチャンネル「大分市民チャンネル」で放送を行っております。今回、両社連携により、生中継番組連動でのデータ放送自動表示、及び双方向システムを利用した視聴者投票について、以下の実験を行います。

【放送日時】 2008 年 8 月 1 日(金) 19:00~22:00

【チャンネル】 大分市民チャンネル(デジタル 11CH)

【内容】 府内戦紙の生中継にデータ放送を連動させます。参加団体の紹介等が表示されるのと同時に、視聴者からの応援メッセージが表示されます。また、全ての山車が中継され、双方向機能を用いて視聴者から山車の投票を受け付けます。

※ 生中継時にはデータボタンを押下せずにデータ放送が自動的に表示されます。

ジャパンケーブルキャスト(株)のデータ放送サービス「JC-data」では、今後、ケーブルテレビ局が自主番組で簡易に番組連動データ放送が行えるよう、テンプレートの開発を進めます。「JC-data」の CMS(コンテンツマネジメントシステム)では既に、時間編成による TOP 画面の表示切替、及び強制表示が可能となっており、今後、ケーブルテレビ局様で番組制作への活用が期待されています。

また、上記の視聴者投票コンテンツや、物販システムなどが自社でサーバを構築することなく行える、JC-data 双方向センターシステムを 2009 年度までに構築予定です。

【府内戦紙について】「府内」とは大分市の古称、「パッチン」は「メンコ」の大分方言です。22 年前、大分商工会議所青年部によって作られた1基の山車が「大分七夕まつり」の市民みこしに登場し、この電飾の山車を当時の市長が子どもの頃遊んだ「ぱっちゃん」の絵柄のようだと言われたことから、「府内ぱっちゃん」と命名されました。今では、総勢20基を超える参加が有り、大分夏の風物詩として市民の楽しみのひとつとなっています。

以上

(本件に関するお問い合わせ先)
ジャパン ケーブルキャスト(株) 経営企画部 今井佑太
電話 03-6910-2902
URL: <http://www.cablecast.co.jp>